

申請先: 一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「自治体業務アプリケーションユニット」製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意(詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください)

オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください

黄色網掛けセルは、記載条件を確認の上、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号:

K000580-0076

★APPLICで記載

※赤字部分は、V3.5からV3.6の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2021

・自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.6

・プラットフォーム通信標準仕様V3.3

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦年月日):

2021年12月28日

(b) 申請区分(新規、修正、破棄):

新規

(c) 申請者

団体名:

株式会社 茨城計算センター

団体のURL:

https://www.iacnet.co.jp

APPLIC会員番号:

K000580

★識別キー項目1

(識別キー項目4つで
ユニークになるように
申請者が指定する)

(d) 製品情報

代表製品名:

住民情報システム

★識別キー項目2

製品説明のURL:(オプション)

複数製品で構成する場合追記:(オプション)

複数製品で構成する場合追記:(オプション)

複数製品で構成する場合追記:(オプション)

製品識別情報(バージョン等):

Ver2.2021年度版

★識別キー項目3

リリース日(予定)(西暦年月日):

2021年11月30日

対応OS:

Windows

製品の形態((0)型から(4)型):

(1)型

製品単品
(業務処理型)製品単品
(PF通信内部実装型)製品単品
(PF通信内部実装型)製品分離型
(前提PF通信
製品(他社))製品分離型
(前提PF通信製品(他社)、
前提アダプタ製品(他社))

業務処理製品

業務処理製品
(業務ユニットIF処理)
(PF通信処理)業務処理製品
(業務ユニットIF処理)

PF通信製品

業務処理製品
(業務ユニットIF処理)

Y社PF通信製品

業務処理
製品Z社
アダプタ

Y社PF通信製品

(0)型 ※

(1)型

(2)型

(3)型

(4)型

※(0)型を選択できるのは、「4.選挙人名簿管理」「19.健康管理」「20.就学」「21.戸籍」「51.庶務事務」に対応する製品です。

前提となるPF通信製品(オプション)

前提PF通信製品名:

前提PF通信製品名:

前提のアダプタ製品名:

※1

※1

※2

※1 (2)型から(4)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。

※2 (4)型の場合、自治体業務アプリケーションユニットのサービスインタフェースを実現するアダプタ製品の製品名を記載する。

(e) 製品のクラウドでの提供について

提供の有無:

構築実績あり&サービス提供中

参考となる情報(オプション):

対応可能なネットワーク(オプション)

LGWAN:

専用線(閉域網):

インターネット:

実績あり

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象自治体業務アプリケーションユニットの申請リスト

★識別キー項目4

今回の準拠登録申請の対象自治体業務アプリケーションユニット1つを選択する↓

申請するユニット名

2.印鑑登録

自治体業務アプリケーションユニット一覧

- | |
|------------|
| 1.住民基本台帳 |
| 2.印鑑登録 |
| 4.選挙人名簿管理 |
| 5.固定資産税 |
| 6.個人住民税 |
| 7.法人住民税 |
| 8.軽自動車税 |
| 9.取滞納管理 |
| 10.国民健康保険 |
| 11.国民年金 |
| 12.障害者福祉 |
| 13.後期高齢者医療 |
| 14.介護保険 |
| 15.児童手当 |
| 16.生活保護 |
| 17.乳幼児医療 |
| 18.ひとり親医療 |
| 19.健康管理 |
| 20.就学 |
| 21.戸籍 |
| 23.児童扶養手当 |
| 30.住登外管理 |
| 50.財務会計 |
| 51.庶務事務 |
| 52.人事給与 |
| 53.文書管理 |

備考欄(前提条件や制限事項)(オプション)

申請先: 一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「自治体業務アプリケーションユニット」製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意(詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください)

オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください

黄色網掛けセルは、記載条件を確認の上、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号:

K000580-0076

★APPLICで記載

※赤字部分は、V3.5からV3.6の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2021

・自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V3.6

・プラットフォーム通信標準仕様V3.3

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(c) 申請者

団体名:

株式会社 茨城計算センター

★識別キー項目1

(d) 製品情報

代表製品名:

住民情報システム

★識別キー項目2

製品識別情報(バージョン等):

Ver2.2021年度版

★識別キー項目3

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)

◎:対応、○:制限事項(制限事項はシートの備考欄に記載あり) ↓

番号	要件	準拠ルール	必須/選択	製品・システム確認	APPLIC 確認欄
2	印鑑登録				○
2-1	印鑑登録ユニットが提供する機能を持つ	自治体業務アプリケーションユニットは、業務標準仕様の機能一覧で定義される各機能を持つこと。なお、機能のグループや階層構造は機能一覧の内容と異なっても良い。 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様【業務1-4】の機能一覧を参照)	必須	◎	
2-2	印鑑登録ユニットのデータ項目を持つ	自治体業務アプリケーションユニットは、利用側自治体業務アプリケーションユニットに対し、標準仕様のインタフェース仕様で規定されているデータ項目を提供できること。 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様【業務1-7】のインタフェース仕様(ユニット)、【業務1-8】のデータ一覧を参照)	必須	◎	
2-3	印鑑登録ユニットのインタフェースを持つ	自治体業務アプリケーションユニットは、標準仕様のインタフェース一覧で規定されている、自治体業務アプリケーションユニットのSOAPのサービス呼び出しの応答インタフェースを持つこと。 インタフェース番号2-1: 識別番号⇒印鑑登録情報 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様【業務1-9】のインタフェース一覧を参照) なお、上記インタフェースについて、標準仕様のWSDL定義に従うこと。 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様【業務1-11】のWSDL定義を参照)	必須	◎	
2-4	コード辞書に対応	自治体業務アプリケーションユニットは、利用側の自治体業務アプリケーションユニットとのデータ連携時(SOAP)に、標準仕様のコード辞書に定義された値に変換できること。 (自治体業務アプリケーションユニット標準仕様【業務1-13】のコード辞書を参照)	必須	◎	
2-5	PF通信機能を持つ	①自治体業務アプリケーションユニットは、PF通信標準仕様のPF通信機能(SOAP)を持つこと。	必須	◎	
		②自治体業務アプリケーションユニットは、PF通信標準仕様のXML定義仕様を満たすXMLの処理、及び、プラットフォーム通信標準仕様として公開されるXMLスキーマにて定義される共通ヘッダの処理ができること。	必須	◎	
		③自治体業務アプリケーションユニットは、PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの1つである「リクエスト・レスポンス同期型レスポンス」のPF通信を行えること。	必須	◎	

備考欄(前提条件や制限事項について、「製品・システム確認」欄の○についての説明を記載してください)(オプション)